

プレスリリース

2016年3月28日

クレディ・スイス銀行東京支店およびクレディ・スイス証券株式会社の プライベート・バンキング本部顧問に坂東謙一が就任

東京 2016年3月28日 - クレディ・スイスは本日、クレディ・スイス銀行東京支店およびクレディ・スイス証券株式会社のプライベート・バンキング本部顧問に坂東謙一が就任したことを発表しました。坂東は今後、東京を拠点に、クレディ・スイスの日本におけるプライベート・バンキング本部長である大橋雅英のもとで業務にあたることとなります。

クレディ・スイス入社前は三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券株式会社で副会長兼マネージング・ディレクターを務めており、金融サービス業界での経験は30年を超えています。その豊富な実績は主にメリルリンチ証券会社と三菱 UFJ メリルリンチ PB 証券株式会社(三菱 UFJ モルガン・スタンレーPB 証券株式会社の前身)で培われたものであり、両社において日本各地で要職を歴任し、富裕層向け事業の戦略策定およびその推進にあたってきました。

今後、坂東はクレディ・スイスの日本におけるプライベート・バンキング事業のさらなる発展と拡大に向け、新商品・サービスの開発において助言を行うほか、富裕層顧客の拡大とサービスの充実化を図るうえで重要な役割を担うこととなります。

今回の坂東の就任について、クレディ・スイス銀行東京支店およびクレディ・スイス証券株式会社のプライベート・バンキング本部長である大橋雅英は、次のように述べています。「このたび、幸運にも坂東謙一氏をクレディ・スイスの日本におけるプライベート・バンキング本部に迎えることができました。坂東氏は金融サービス業界で30年以上の経験を持ち、富裕層顧客のニーズを多角的に熟知しています。これらはクレディ・スイスにとって貴重な強みとなることでしょう。」

クレディ・スイスのプライベート・バンキングの日本・インド拠点統括責任者であるマーティン・クンツラーは、次のように述べています。「日本はクレディ・スイスの重要なマーケットの1つであり、今回のようなシニアな人材の継続的な強化は、クレディ・スイスの日本におけるプライベート・バンキング事業が長期にわたり日本のお客様の信頼できるパートナーであり続けるという強固な姿勢を改めて示すものです。」

クレディ・スイスは、2009年に日本でのプライベート・バンキング事業を開始、2012年にはHSBCの日本におけるプライベート・バンキング事業部門を買収し、事業を拡張しました。これに伴い、東京に加え、名古屋と大阪にも拠点を展開し、ウェルス・マネジメント機能のさらなる拡大・強化を図ることが可能になりました。カバー地域の拡大に加え、総合金融機関のプラットフォームと個々のニーズに合った包括的な商品とサービスを幅広く提供する世界有数のプライベート・バンクとして、お客様にさらなるベネフィットをご提供してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

クレアブ株式会社（クレディ・スイスの広報代理） 電話：03-5404-0640

クレディ・スイスについて

クレディ・スイスは、世界有数の金融機関として、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開しています。アドバイザー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイスは、世界 50 ヶ国以上に拠点をもち、約 48,200 人の従業員を有しています。クレディ・スイスの本拠地はチューリッヒで、世界各地にある複数の事業法人で構成されています。親会社クレディ・スイス・グループ AG の株式 (CSGN) はスイスおよび米国預託証券 (CS) としてニューヨークで上場しています。日本語サイトは、<https://www.credit-suisse.com/jp/aboutus/ja/index.jsp>、グローバルサイトは、www.credit-suisse.com。